

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	世嬉の一酒造株式会社
実習期間	平成 30年 9月 3日 ~ 平成 30年 9月 7日
学生氏名	横山葉月
実習プログラム	<p>1日目 9月3日（月） 清掃、ラジオ体操・朝礼、売店の開店準備、職場案内、売店 博物館見学、納品書整頓、社長への質問</p> <p>2日目 9月4日（火） ラジオ体操・朝礼、売店</p> <p>3日目 9月5日（水） ラジオ体操・朝礼、清掃（外回り）、売店・納品書整頓</p> <p>4日目 9月6日（木） 清掃・開店準備、平泉中尊寺レストラン</p> <p>5日目 9月7日（金） 清掃、ラジオ体操・朝礼、世嬉の一酒造レストラン</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>今回の世嬉の一酒造での実習は売店をメインに、接客を行うことが多かった。売り手の立場になって買い手のお客さんと接することで、人への感謝する気持ちや元気に挨拶することが大切だと学んだ。また、実習の中で特に勉強になったのは朝礼である。挨拶や返事の練習など基本的な仕事の動作を行ったり、「職場の教養」という冊子を毎朝読んだ。生活する上で大切なことが書かれており、誰が読んでも勉強になるし人として成長できる本だと思った。</p> <p>私は前回の実習では積極性が足りなかったためそこを意識して、今回はわからないものはきちんと聞いて行動できた。実習を通して、礼儀や感謝することの大切さを改めて実感し、私自身人として成長できたと思う。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>私は今回の実習では主に接客をさせていただいたため、企業の裏側というものをもっと学びたかったと思っている。そのため、学校の一環としての学びだけでなく、自分でもっと企業や業界について調べて自分が将来どんな仕事をしたいのか、どんなふうに生きていきたいのか考えていきたい。今後は、自分の気になる職業や業界で行っている短期インターンシップなどに積極的に参加して自分の進路の幅を広げていきたいと思う。</p>

インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)

私が今回、実習をさせていただいた世嬉の一酒造は少人数であるため、自分の仕事に責任感があり、お互いに仕事のカバーができる信頼関係の深い会社だと思った。朝礼の時間は各部門の欠席者の連絡やお客様の予約や一日の日程報告を行う。そのため、人が少ない部門や予約の多い部門のヘルプに行ったりして助けあっているところがこの会社の一番の魅力だと感じた。私は売店部門で接客をしていたとき団体のお客様が来られた時、事務の方が手伝いに来てくれたため、レジを行う人と商品説明をする人、試飲を行う人をうまく分けてお客様の対応をすることができた。お互いに情報を共有しているからこそ助け合うことができ、少人数である中小企業の一つの良点だと思う。

写真 (1~3点)

